

行 役 場 8.20

発 肱 川 村

肱川村教育委員会

和 ____ + ____ 年 度

昭

玉 民 健 康 保 険 税 0

決

定

税予算総額に対し 計算の基準を示す保険条例では保険 税分との調整を行い課税される。 課税算出を行い八月分以降に暫定課 により保険税条例に基き左記の通り 険税が村民税及び固定資産税の確定 暫定課税により納付を願つていた保 四月から七月まで(第四期まで)

百分の二十五相当額固定資産 百分の三十五相当額所得割

Ξ 百分の二十五相当額被保険者

で四つに分け更に個人に対する課税 陌 所得割では村民税課税総所得 百分の十五相当額世帯平等割

税を除く)固定資産税百円につ **厘の割合で村全体では一一三○** 金額百円について二円十七銭七 固定資産税割では(償却資産 六○円となる。

一、被保険者割では四月一日現在 の被保険者一人当一三四円の割 合となり村全体では八〇七三三 全体では八〇七三三〇円となる いて一六円八三銭の割で徴収村

世帯平等割では一世帯当り四

以上課税についてお知らせ では四八四四〇〇円徴収す 算総額は三二二九三二四円 します。尚本年度保険税予 ることになる。

まつたものでありましたが、本 年は八月十日現在で患者九名、 言われておりますが、その正体 見た伝染病赤痢は九月末から始 保菌者三名の発生(内四名は全 も足どりも、誰でもよく知つて 昨年予子林地区に集団発生を 赤痢は非文明伝染病であると を見ております。

◎ハエ、ネズミの駆除

が協力して赤痢のぼく滅に力を 認識し、お互いのために各個人 ためでしょう。赤痢の恐しさを 注意を忘れ、また努力を惜しむ のでしようか。これは一寸した いることなのに、なぜ防げない 合わせることが必要であります

六五円の割合となり村全体

なことに注意しましよう。 と細菌などを機械的に除去します が先ず必要です。手を洗うことは す。用便後の手洗いは最も重要で れも流水で洗い流すことが必要で の励行について注意し尚次のよう 意識にやる位に習慣をつけること ります。この場合はよく泡立てる す。石鹼を使えばさらに効果があ が、よく丁ねいに洗いおとす、そ さして難かしいことはありません 食前にも、調理前、調理中にも無 あり、さらに外から帰つたときも 一層効果があります。以上手洗い 手洗いに消毒薬を備えることが

| 工夫するとともに駆除も行うこと | ネズミの出入りのできないように ◎便所の改善 が必要である。 |も調理室の清掃、整とん、ハエ、 して地域全般に駆除を行うことが 最も効果的であるが、各家庭で 一部落さらに村と各個人が協同

|外界に出た赤痢歯は、またい||出入を防ぐようにする。 患者や保菌者の糞便と、とも | また窓には金あみをはつてハエの 設備、石鹼や消毒薬を常備する、 吸取口の密閉、流水式の手洗い

侵入し感染します。赤痢は経口伝 便に汚染されているか、調査した をしている手、普通どの位手が糞 の予防について考えてみましよう 染病であります、口から入る場合 ろいろの経路をたどつて人の口に 実例によりますと、三○%から七 ○%位の人の手指に大 腸菌がみと められております。 食物の調理や食事に重大な役割

程度で済ませているからでありま てお粗末なもので申し訳 に水をた とれば日本人の手の洗い方は極め らしたり、一寸タオルなどで拭う 染すれば発病を助長するから。

婦人会指導者

敦育主事鎌田正三の諸先生。 改良普及貫五十嵐益恵、もと社会 本省一、愛大教授宮本七郎、生活 美、同課宮本俊一、社会教育課山 指導の基礎的な理論と技術、婦人 学級のカリキユラム、新生活運動 で泊りこみ講習会を開き、婦人会 人会指導者六十人は、中野小学校 の進め方などについて研修した。 講師は、県企画広報課長黒田幸 十八日、十九日の両日、村内婦 講習会を開く

日ヤ七日 青年学级研修会

年学級運営の考え方、カリキユラ ムその他について研修した。 村内各青年学級の指導者は、青

◎ いもち菌は「みそこうじ

の菌とよく似ているので

著しい。

おくと穂いもち予防の効果が ちの出ているものは消毒して ◎生水 生もの」注意 ◎使用水の注 使用水が汚染されないよう井戸

に注意すること。なるべく加熱し て食べることが安全である。 きは清潔な店をえらんで買うよう ないこと。また生ものを食べると 完全な上水道以外は生水を飲ま

◎暴飲暴食を避けること 特に夏は注意を要する。もし感

人にまで迷惑をかけることになる ります。調理にたずさわる人は他 ちに予防措置を行い、つとめて医 ので絶対に注意が必要であります 師の診療をうけることが必要であ 下痢をしたら一応赤痢を疑つて直 少くないことを常に念頭におき。 ◎下痢したら赤痢を疑え 赤痢には軽い下痢程度のものが 。既にVYSはじめ諸種の会

月の臨時貸出しであるが、あ

ている。この映写機は八月九

台に教材として利用を開始し

どで利用できることとなった され、学校、青年婦人学級な メリカ文化センターから貸出

と模様をみて経続貸出しをさ

れる。 病害虫 次月予 一発生 報

いもちの発生は現在の所少 病

キロ撒布、撒布は出穂より乳 ておくこと。特に天葉にいも 熟期の終りまでは出来ないの るから注意のこと。 ちに対する抵抗力が減つてい 害を受けているものは、いも 地は注意して下さい。特に早 ので病気に弱い品種及び早害 るいもち病菌が繁殖し始める いが九月に入ると今休んでい 防除は水銀剤を反当三ー四 穂の出る少し前に撤布し

と思います。おしらべ下さい。



|寿雄、同もと社会教育主事鎌 田正三の両先生。 游師は県社会教育主事**松田** 「みそとうじ」を作るによい 湿度のとき発生が多い。

映了

に多いから注意のこと。 ウンカは何れも風当りの悪い田り発生が多い見込み。 防除はセジロウンカ、トビイロウ ンカはBHC三%剤を反当り二・ イロウンカ(秋ウンカ)は例年よ 例年より発生が多い見込み、トピ か)は次第に減少して行く見込み セジロウンカ(現在乳白色) ツマグロヨコパイ(緑色のうん 肥料のよく効いている田、 モチ

の貸出しが認められ、松山ア

かねてから申請中の映写機

質与

動力撒粉機を無料貸出しています 五ー三キロ撒布。 から、できるだけ利用して下さい 尚広面積の協同防除の指導は普 尚開花期の撒布は避けること

の予約終る

三八三俵(101%)

| 員の昼夜を分たぬ非常な努力と相 協力、集荷業者である殷協関係職 わずか上まつた三八三を獲得して まつて八月八日、目標の三七五を 作農家の予約制度に対する理解と 全く苦しい立場である。しかし米 亀裂した水田を前に予約の話、

出ていない方があるのではないか 〃調査員の方へ〃 「村づくりのための調査」ポッ

中央敷水月 の 尾 七月一一日 中央敷水 o 本月 生 森谷山 生 居生 の生 大 夕 " 六日 Ŧī. 尾谷 和 日 日 。五〇五世 森 浜沖亡東山山兼柴金石上上秋生 国保運営協議会開日赤巡回診療実施 0 八〇六人 腸パラチフス予防 習会開催 て日赤救急法の講 中野小学校におい 事請負契約 大谷橋詰橋架設工 九二〇人 戒田副知事鹿野川 おき 野川ダム県補償 ム視察 田永岡本田野 中中下田平川川岡山 動 ち 事 良スス稲シ幸 正康武沢ず恵由美郁奈 ョ 市 八月 二七日 二四日 二六日 二〇日 、三 〇 日 七日 六日 七日 八日 五日 B 毛利代議士来場 め釆村 名発生 会を開く 殿村建設推進委員 転任挨拶のため来 中津亦痢患者発生 長崎医大安中教授 **肱川村觀光特別委** 乳牛検診(大谷地 消防団分団長会開 下大和赤痢患者発 大洲土木 事務所長 人類学的調査のた 表役員研究会を開 員会及觀光協会代 下大和赤痢患者二 農業委員会を開く 中学校統合研究委 **農業共済組合新理** 県公園技師来村遊 会を開く 村議会 総務委員 部落常会を開く 下大和赤痢保菌者 員会を開く 事会を開く 下太和部落赤痢発 小団地開発事業打 今松代議士来場 二名収容 委員一行来場 砂において開催 村建設班協議会 查 三、講座内容間 NHKでは左記の要領で林業静座を開講する群になりました。 肱川トラツク工場価格 して下さる様お奨め致します。 森林所有者にとつて身近な問題が多く採り入れてありますので聴取 尚当日出席を頂いた左記組合員に対し深甚の謝意を表する。 源田武 山内久網西本武丸 二八日 期 和気年生 組 三尺二寸 木 ti 0 長 間 同君の今後の活躍を期待する。 会に於てその会長に推選された。本組合技員河野義治君は喜多郡大洲市連合技術員連盟の総 に地元組合員の出席を得て研修を行つているが先月は左の 県森連に於ては本組合の行つている委託生産販売の状況視 察のため県内各組合関係者を本村に派遣し森林組合を中心 尺 尺 N B K 株業 講座について 尺 内子町 五〇名 合が来組盛会であつた。 農家が工夫した林業経営と最近の技術 每週 月、火、水、木、金曜日 九月八日 富永辰見 大野重利 萬岡末光 NHK第二放送午前六時四五分 ~ 市川澄男 河 市売場相場 三〇下 三〇下 六三 〇五 上 五上 六〇上 三五上 末口 三 ()下 統 野 五上 O L 技 二七五〇 11 1,00 00 11 11 11 10 00 三〇五〇 111000 二八〇〇 二宮治重 和気芳男 城戸善八郎 富永三代高 吉田重高 東吉則 用 11,00 手 11/00 1,00 九五〇 花材が高値で人気等る 研 技 二九日 三間町 四五名 ギ 三六〇〇 連 二八〇〇 三二五〇 三一、五〇 三四五〇 三二五〇 今岡安盛 ٤ 11,00 四〇〇 会 \bigcirc 長 和気定男 DП 10上 四尺 K 五下 七時(一五分間 0.00.11 11100 111100 ナニ〇 二、執行体制 感じさす。もうひぐらしが鳴きそ となく夏も終りに近づいた気配を 加え、朝夕はもとより、日中も何 も何となく息づいている。 も畠も山も、一息ついたが、 受けることになつている。 関、系統組織の強力な指導援助を 本計画に対しては行政庁、金融機 種苗生産 付 、経営基盤 長い長い早天のあとの雨に、 販 利 贜 事業の推進 (昭和三十三年度 事業区 分 事業計画書による) 額を一二〇万円とする に末知入者を解消し払込済出資 十五年度職員一名增 施業受託 教育指導 一雨、今んあと、急に涼しさを 林 用 買 壳 組 造林、撫育召伐を積の設置 極的に行う の斡旋 林に必要な健苗の養年々一三〇町歩の造 現状維持とし昭 受託販売(県森連市 椎茸種菌、 2不良ざつ林の優良 1各種兒本林。 索道架設推茸乾操場 林道網の拡充整備 五年度の取扱目標六 買に出荷)昭和三十 現状維持 合 林業経営資金の貸付 昭和三十五年末迄 樹種への林種転換 林の設置 カバ 振 興 伐採器具 計

めている。

画

ものだと思う。 はじまるが、残念なことに赤痢患 からは一せいに二学期の始業式が長い夏休みを終えて、二十五日 も大人も元気で二学期を迎えた 者があとをたくず、子供達の健康 注意の上にも注意をして、子供

るようになるだろうと思う。 るし、ぐずぐずしていたら何の生 活設計もた」ないうち年末を迎え ものだと思う。 も大人も元気で二学期を迎えた 秋を迎える前に、殷事のことも 涼しくなるとすぐ農繁期がせま 注意の上にも注意をして、子供

指導 要

生活のことも十分な計画をたてゝ

人間

田